

4月12日(土)

14時～17時(13時45分開場) **資料代1000円**

会場: **港区立生涯学習センター
(ばるーん)・304学習室**

東京都港区新橋三丁目16番3号 TEL: 03-3431-1606

JR 新橋駅下車烏森口徒歩3分、浅草線・銀座線、ゆりかもめ新橋駅
下車 JR 乗り換え口徒歩4分、三田線内幸町下車 A1 出口徒歩10分



*** 学習会前の13時15分～13時45分、当NPO法人の第14回総会を行います**

第40回学習会 (14時開始)

資料代1000円 ※事前申し込み不要

シリーズ

8 回目

731部隊の細菌戦



細菌戦の第一次資料

金子論文を読む

講師 **奈須 重雄 さん**

(731部隊研究者)



【講演内容の説明】

金子順一は、1936年に東大医学部を卒業。1937年に、関東軍防疫部(のちの関東軍防疫給水部)部員となった。その後、陸軍軍医学校防疫研究室に移動。1938年秋、金子は、石井四郎部隊長から細菌戦の理論的研究を命ぜられた。その報告書には、蚤を雨下するための各種実験や実施された中国に対する細菌戦が記されている。

《今も政府が認めない731部隊とは?》

日本軍中枢は国際法を無視して細菌戦部隊(のち731部隊と称す)を1930年代から中国黒竜江省に設けた。731部隊は、細菌兵器の開発・製造のため、3千人を超える中国人・韓国人・ロシア人などを敗戦までに虐殺した。他方、細菌作戦は1940年から1942年にかけて中国の吉林省(農安)、浙江省(衢州・寧波等)、湖南省(常德)や江西省(広信・広豊・玉山)などで実施されペストやコレラを大流行させ少なくとも3万人の住民を虐殺した。

731部隊問題関連裁判の裁判日程

傍聴をお願いします!

- ・ **化学学校記事** 情報公開裁判【東京地裁民事第3部】3月19日(水)午後1時15分～【判決】(522号法廷)
- ・ **衛生学校記事** 情報公開裁判【東京高裁第7民事部】3月27日(木)午前11時 進行協議

主催: **NPO法人 731部隊・細菌戦資料センター**

2025.3.7

共同代表 **近藤昭二** [ジャーナリスト]・**王選** [細菌戦犠牲者遺族、浙江省歴史学会常務理事・抗日戦争史研究分会会長]・**奈須重雄** [731部隊研究者]

◆お問い合わせ: 一瀬法律事務所: 東京都港区西新橋1-21-5/ Email: info@ichinoselaw.com 担当元永(もとなが)
Tel:03-3501-5558 Fax:03-3501-5565 ◆ Website: <http://www.anti731saikinsen.net/>